【全数】

労 働 災 害 発 生 状 況

令和7年 (2月末現在)

盛岡労働基準監督署

13 /	11 中(4月 本党任)																Т.	盆凹刀 測조耳	·mr = 4
	業 種		当年累計	前年同期	対前	年同期						_	月別発	生状況	_				
	术	(今月分)	二十米田	ניפן	増減数	増減率	1月	2月	3	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	食 料 水産食料品																		
	品 上記以外の食料品	2 (1)	3 (1)	3 (1)			1	2	(1)										
	繊維・衣服その他繊維製品			1	-1														
	木材・木製品、家具・装備品	1 (1)	1 (1)		1		1 (1	L)											
	パルプ・紙、印刷・製本																		
	化学工業	1	1		1			1											
朱山	窯業土石																		
製造	鉄鋼業、非鉄金属	1 (1)	1 (1)		1			1	(1)										
業	金属製品	1	1	1 (1)			1												
	一般機械器具																		
	電気機械器具																		
	輸送用機械製造																		
	電気・ガス																		
	その他の製造																		
	小計	6 (3)	7 (3)	5 (2)	2	40.0%	3 (1	4	(2)										
鉱氵	£																		
94)	土木工事	2	5 (1)	4 (1)	1	25. 0%	3 (1	2											
	建鉄骨・鉄筋家屋	۷	9 (1)	4 (1)	1	∠∂. U/0	ე (1	1) <u> </u>											
建	築 木造家屋	1 (1)	1 (1)	2	-1	-50.0%		1	(1)										
設	エ	1 (1)	3		3	-50.0%	3	1	(1)										
設業	その他の建設	<u>.</u>	J	1	-1		J												
			0 (a)	1		22.20	ο												
	小計	4 (1)	9 (2)	7 (1)	2	28. 6%	6 (1	3	(1)										
運輸 交通	道路貨物運送業	7 (1)	9 (1)	6 (2)	3	50.0%	5 (1	4											
業	その他の運輸交通業	2 (2)	2 (2)		2		2 (2	2)											
貨物									************		************************************								
農林	農業	1	1	1 (1)				1											
業	林業	2 (1)	2 (1)	3	-1	-33. 3%	2 (1	1)											
畜産 水産	畜産業			5 (1)	-5														
業	水産業																		
商	小売業	5 (4)	5 (4)	5 (5)			2 (2		(2)										
業	その他の商業	1 (1)	2 (2)	2 (1)			2 (2	2)											
通信		1	1	_			1												
保健 衛生	社会福祉施設	4 (1)	4 (1)	3 (2)	1	33. 3%	1		(1)										
業	その他の保健衛生業	1 (1)	1 (1)	3 (3)	-2	−66. 7%			(1)										
接客	旅館業		1 (1)		1		1 (1												
接客 娯楽 業	飲食店		1 (1)	1			1 (1	()											
~	その他の接客娯楽業																		
その	ビルメンテナンス業	2 (2)	5 (4)	5 (4)			4 (8		(1)										
他	その他(上記以外の全ての業種)	6 (5)	7 (5)	5 (2)	2	40.0%	4 (2	2) 3	(3)										
	슴 計	42 (22)	57 (28)	51 (24)	6	11.8%	34 (17	7) 23	(11)										
															.				

⁽注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。○内は死亡者数(内数)である。

「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。 ()内は事故の型別で最も多い「転倒」災害の被災者数(内数)である。 この統計は、新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災害を含む。 ※ 冬季特有災害 57件中21件(前年比+6件) 【内訳 転倒:17件、交通事故3件、飛来落下1件】

【新型コロナウイルス感染症を除く】

労 働 災 害 発 生 状 況

令和7年 (2月末現在)

感岡労働基進監督署

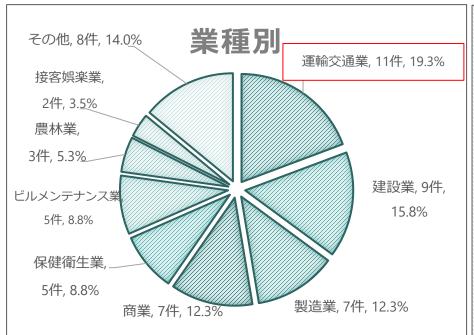
口小	17年 (2月末現在)																盛岡労働基準	^医 监督者
	業 種		当年累計	前年同期		年同期		.	1	-	-		生 状 況	-			·	-
	<u> </u>	(今月分)	→ 1 2KH1	13.3 1 11.3793	増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	食 水産食料品 料 大売食料品								***************************************	***************************************	13 4 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	188	*******************************					
	品 上記以外の食料品	2 (1)	3 (1)	3 (1)			1	2 (1)										
ļ	繊維・衣服その他繊維製品			1	-1													
	木材・木製品、家具・装備品	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)										
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業	1	1		1			1										
製	窯業土石																	
製造業	鉄鋼業、非鉄金属	1 (1)	1 (1)		1			1 (1)										
業	金属製品	1	1	1 (1)			1											
	一般機械器具																	
	電気機械器具																	
	輸送用機械製造																	
	電気・ガス																	
	その他の製造																	
	小計	6 (3)	7 (3)	5 (2)	2	40.0%	3 (1	4 (2)										
鉱業	Ę																	
	土木工事	2	5 (1)	4 (1)	1	25. 0%	3 (1	2										
ľ	建 鉄骨・鉄筋家屋		_	_														
建	条 木造家屋	1 (1)	1 (1)	2	-1	-50.0%		1 (1)										
設業	事るの他の建築工事	1	3		3		3											
兼	その他の建設			1	-1	<u> </u>		100 100 100 100 100 100 100 100 100 100						. 1441-0441-0441-0441-0441-044				
	小計	4 (1)	9 (2)	7 (1)	2	28. 6%	6 (1) 3 (1)										
運輸	道路貨物運送業	7 (1)	9 (1)	6 (2)	3	50.0%	5 (1	4										
運輸 交通 業	その他の運輸交通業	2 (2)	2 (2)		2		2 (2)										
貨物																		
農林業	農業	1	1	1 (1)				1										
業	林業	2 (1)	2 (1)	3	-1	-33.3%	2 (1)										
畜産 水産	畜産業			5 (1)	-5													
水産 業	水産業																	
商	小売業	5 (4)	5 (4)	5 (5)			2 (2) 3 (2)										
業	その他の商業	1 (1)	2 (2)	2 (1)			2 (2)										
通信	業	1	1		1		1											
保健 衛生 業	社会福祉施設	4 (1)	4 (1)	3 (2)	1	33. 3%	1	3 (1)										
業	その他の保健衛生業	1 (1)	1 (1)	3 (3)	-2	-66. 7%		1 (1)										
接客	旅館業		1 (1)		1		1 (1)										
接客 娯楽 業	飲食店		1 (1)	1			1 (1)										
亲	その他の接客娯楽業																	
その	ビルメンテナンス業	2 (2)	5 (4)	5 (4)			4 (3	1 (1)										
他	その他(上記以外の全ての業種)	6 (5)	7 (5)	5 (2)	2	40.0%	4 (2	3 (3)										
	合 計	42 (22)	57 (28)	51 (24)	6	11.8%	34 (17	23 (11)										
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		J. (/				J •	1)										

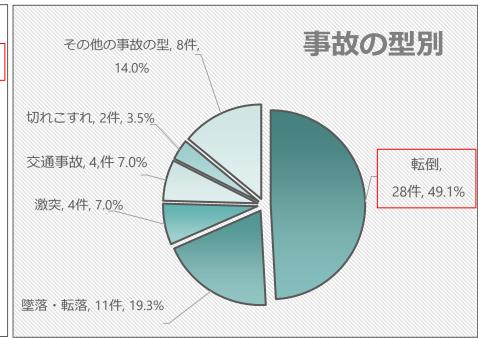
(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。○内は死亡者数(内数)である。

「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。 ()内は事故の型別で最も多い「転倒」災害の被災者数(内数)である。この統計は、新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災害を除いたものである。

※ 冬季特有災害 57件中21件(前年比+6件) 【内訳 転倒:17件、交通事故3件、飛来落下1件】

全産業労働災害発生状況グラフ(コロナ除く)





	墜 落 転 落	転 倒	激突	飛 来 落 下	崩壊倒壊	激突 され	巻き 込ま れ等	切れ こす れ	高温、 低温 の物 との 接触	火災	有害物 との接 触	交 通 事 故	無理 な 動作 等	そ の 他	合 計
動力 機械							1	1							2
物上げ装置 運搬機械	3											4			7
その他の装置等	3		4	1				1	1				1		11
仮設物、 建築物等	5	28													33
物質 材料															
荷															
環境等				1											1
その他													3		3
合 計	11	28	4	2			1	2	1			4	4		57

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	合 計
3年 未満		4	5	2	2	5	1	19
3~9 年			1	2	1	6	3	13
10~19 年			1	2	1	2	3	9
20~29 年				1	3	4	1	9
30年 以上				1	1	4	1	7
合 計		4	7	8	8	21	9	57

【転倒】

労 働 災 害 発 生 状 況

令和7年 (2月末現在)

盛岡労働基準監督署

	1 午 (2月末現住)														益 両力 側 基 坪	
	業 種		当年累計	前年同期		年同期				_		生 状 況				-
		(今月分)	一一小町	11.3 1 1. 3793	増減数	増減率	1月	2月	3月 4月	5月	6月	7月 8月	9月	10月	11月	12月
	食 水産食料品 料 ・				an -					50 -			***	1814-1818-1818-1818-1818-1818-1818-1818		*******************************
	品 上記以外の食料品	1 (1)	1 (1)	1 (1)				1 (1)								
	繊維・衣服その他繊維製品															
	木材・木製品、家具・装備品	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)									
	パルプ・紙、印刷・製本															
	化学工業															
製	窯業土石	2.2						2 2 2								
製造業	鉄鋼業、非鉄金属 A R # I R	1 (1)	1 (1)	1 /1)	1			1 (1)								
莱	金属製品			1 (1)	-1											
	一般機械器具															
	電気機械器具															
ŀ	輸送用機械製造															
	電気・ガス															
	その他の製造							_								
	小計	3 (3)	3 (3)	2 (2)	1	50.0%	1 (1)	2 (2)								
鉱業	K C															
	土木工事		1 (1)	1 (1)			1 (1)									
	建鉄骨・鉄筋家屋															
建	第 工 大造家屋	1 (1)	1 (1)		1			1 (1)								
建 設 業	事 その他の建築工事															
未	その他の建設															
	小計	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1	100.0%	1 (1)	1 (1)								
軍輸 交通	道路貨物運送業	1 (1)	1 (1)	2 (2)	-1	-50.0%	1 (1)									
火	その他の運輸交通業	2 (2)	2 (2)		2		2 (2)									
貨物]	取扱															
	農業			1 (1)	-1											
美	林業	1 (1)	1 (1)		1		1 (1)									
畜産 化産・	畜産業			1 (1)	-1											
k産 K	水産業															4.0000000000000000000000000000000000000
商	小売業	4 (4)	4 (4)	5 (5)	-1	-20.0%	1 (1)									
É	その他の商業	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1	100.0%	2 (2)									
通信																
R健 哲生	社会福祉施設	1 (1)	1 (1)	2 (2)	-1	-50.0%										
É	その他の保健衛生業	1 (1)	1 (1)	3 (3)	-2	−66 . 7 %		1 (1)								
妾客.	旅館業		1 (1)		1		1 (1)									
娯楽 業	飲食店		1 (1)		1		1 (1)									
	その他の接客娯楽業															
その 他	ビルメンテナンス業	2 (2)	4 (4)	4 (4)	_		2 (2)									
Ling	その他(上記以外の全ての業種)	5 (5)	5 (5)	2 (2)	3	150.0%	2 (2)	3 (3)								
	合 計	22 (22)	28 (28)	24 (24)	4	16. 7%	15 (15)	12 (12)								

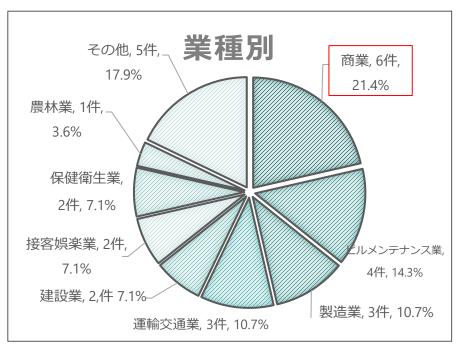
(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。 ○内は死亡者数(内数)である。

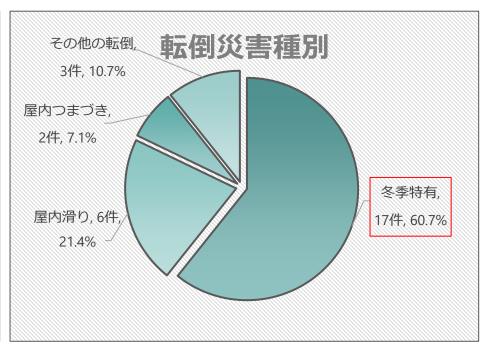
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。 ()内は事故の型別で最も多い「転倒」災害の被災者数(内数)である。

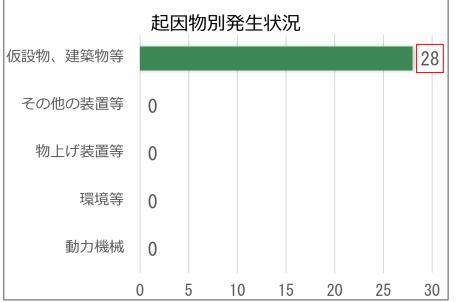
転倒災害を防止しましょう! 全産業57件中28件 49.1%

※ 冬季特有転倒災害 21件中 17件 (前年比+6件)

全産業労働災害発生状況グラフ(転倒)







	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	合 計
3年 未満		1	2			4		7
3~9 年				1		2	3	6
10~19 年			1	1	1	1	1	5
20~29 年				2	2	3		5
30年 以上						1	2	5
合 計		1	3	4	3	11	6	28